

基本様式 4

指定管理施設の管理運営評価票（評価対象年度：平成30年度）

施設所管部署	健康福祉部 地域福祉課
評価対象期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日
評価対象年度指定管理料	78,045,000 円

1. 施設の概要等

施設の概要	名称	焼津市総合福祉会館
	所在地	焼津市大覚寺3丁目2-2
	設置目的	地域福祉活動の拠点として福祉サービスの総合的な提供を促進し、福祉の増進を図る。
	設備の概要	(施設面積) 延床面積 5170.49 m <sup>2</sup> (施設内容)

2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名称	焼津市社会福祉協議会
	所在地	焼津市大覚寺3丁目2-2
指定管理業務の内容	<input type="checkbox"/> 施設の利用に関する業務 <input type="checkbox"/> 福祉避難所に関する業務 <input type="checkbox"/> 施設の運営に関する業務 <input type="checkbox"/> その他市長が必要と認める業務 <input type="checkbox"/> 施設及び付属設備の維持管理に関する業務	
指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成31年3月31日	

3. 指定管理者業務運営項目評価

評価項目	指定管理者		市	
	自己評価	評価の理由	評価	評価の理由
1. 施設体制に関する評価	B	<p>協定書等の通り施設管理体制を整え、その水準に概ね沿った管理をしている。開館して16年が経っており修繕箇所が多い中、委託業者と連携して修繕をしている。また、市への月例の報告も指示通り行っており、緊急事項の場合は、その都度連絡し報告している。防災訓練についても土日夜間に備えた訓練の実施や福祉ゾーン合同防災訓練時に志太消防本部焼津消防署東分署と連携し、より実践に近い形の訓練を実施した。また、シェイクアウト訓練にも積極的に参加した。その他、毎月1回会館内施設等事務連絡会を実施し、会館運営に関するご意見や連絡調整を密にしている。</p>	B	<p>事務局長を中心に会館管理者が配置され、指揮命令系統が明確となっている。協定書どおり月例報告がされている。施設の老朽化も進み、修繕箇所が増加しているが、市と緊密に連絡を取って、早急に対応しており、安全に施設を利用できている。防災訓練については、土日夜間に行い、平日昼間とは異なる状況での訓練を行っている。また、今年度は焼津消防署東分署と連携し、大掛かりな訓練も実施した。安定的かつ的確な会館運営を行っている。</p>

2. サービス内容や水準に関する評価	B	<p>協定書等を遵守すると共に自主事業として、映画会、コンサート、探検ツアー等の実施にて会館のPRや集客に努めた。中でも平成30年度は、新春イベントを開催し、焼津市石津七福神会の方々に七福神踊りを披露していただき大勢の方にお越しいただいた。また、館内ディスプレイについても季節を感じられるものとし来館者の目を楽しませており、市民よりお褒めの言葉をいただいている。その他、会館運営委員会を設置し、外部の意見を聞いているほか、意見箱の設置やアンケート実施にて利用客の意見を収集し、サービス向上に努めている。アンケートの総合評価で89%の方が5段階中4以上の高評価をいただいた。</p>	B	<p>独自で、映画会、コンサート、探検ツアー等の実施にて会館のPRや集客に努めた。会館運営委員会を設置し、外部の意見を聞いているほか、意見箱の設置やアンケート実施にて利用客の意見を収集し、サービス向上に努めている。市民の要望に限りはなく、全てに応えることは難しいが、できることは対応しているという姿勢でいる。さらに満足されるように努めること。</p>
3. 収支等の評価	B	<p>指定管理料の範囲内で最大限の効果を上げており、適正な帳簿等の管理により、健全な予算執行を行った。また、管理室において空調の温度管理や照明管理を実施した</p>	B	<p>指定管理料の範囲で予算執行されている。老朽化による不具合が、課題になるため、今後も所管課との連絡を密にし、計画的に修繕等に対応するとともに、修繕費の増加に備え、経費縮減に引き続き努めること。</p>
総合評価	B	<p>協定書等を遵守し、その水準に沿った管理運営を行っている。また、総合福祉会館は、焼津市の福祉の拠点であり、福祉に対するノウハウがある社会福祉協議会が指定管理を受ける事により、総合福祉会館の機能を最大限に発揮し、利用価値を高めている。なお、地元住民や福祉団体との関係も良好で、利用者アンケート結果も89%の方が概ね満足との評価をいただいた。</p> <p>施設そのものも16年が経っており、経年劣化等で修繕箇所が増えているが、優先順位を付け計画的に修繕を行っている。これからも点検等を怠ることなく実施し、利用者に喜ばれるような、より良い施設運営に努めていく。</p>	B	<p>30年度は焼津消防署東分署と連携し、大掛かりな訓練を行い、災害時の避難施設として、意識を持っている。アンケート結果の満足度は、概ね良好であり、市民の要望に応えようという姿勢もみられる。老朽化により修繕箇所が増えていくことを踏まえ、市所管課と連携し、計画的に対応している。今後も所管課との連絡を密にし、よりよい施設運営に努めること。</p>

## ●参考

(単位：円)

		事業計画	平成30年度	
事業 収 支 実 績	収 入	指定管理料	78,045,000	78,045,000
		利用料金		
		その他の収入	95,000	56,216
		前年度繰越金		1,029,449
		計(A)	78,140,000	79,130,665
	支 出	人件費	9,314,000	9,226,140
		事業費(業務委託費)	37,640,000	37,186,712
		事業費(業務委託費以外)	30,787,000	32,378,813
		その他(施設管理費)	339,000	339,000
		計(B)	78,140,000	79,130,665
収支差引額(A)-(B)		0	0	

## 【評価区分】

評価基準：A（優良）協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。

B（良好）協定書、仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。

C（課題含）協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。

D（要改善）協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。